

ケラリーノ・サンドロヴィッチ

劇作家、演出家、映画監督、音楽家。1963年生まれ。'82年にニューウェイヴバンド「有頂天」を結成。'85年には「劇団健康」を旗揚げし演劇活動を開始。'93年に劇団「ナイロン100℃」を始動。'99年、第43回岸田國士戯曲賞を受賞し、2012年より、同賞選考委員。'18年秋の紫綬褒章をはじめ、読売演劇大賞最優秀演出家賞など受賞多数。



Book Lovers

本好きの本気読み
No.34

小林信彦 著

『おかしな男 渥美清』

text:
Keralino
Sandorovich
illustration:
Tomoko Fujii

コロナの影響で、またひとつ予定していた公演も中止になった。すでに3本目である。すっかり暇になったので、奥さんの運転する車でドライブと洒落込み、生まれて初めて葛飾は柴又へ赴いた。想像はしていたものの、どの店も寅さんだらけで喫驚したのだった。それでまたこの本を読みたくなった。

小林信彦の偉業である幾多の「喜劇人本」は、代表作の『日本の喜劇人』をはじめ、どれも「本人との直接交流」を基に書かれているという点で、巷に溢れる他の評伝本と一線を画す。とくに本作は数十年に亘る年月を描き、渥美清という超秘密主義の俳優の評伝としては勿論のこと、彼との交流を通じた著者の自伝としても、そして独特の着眼点で紡がれた昭和史としても読め、抜群に面白い。

著者20代後半、渥美30代前半の「東京オリンピック前夜」に出会ったふたりが、文字通りまだ「参道」でしかなかった頃の表参道に建つ渥美の質素なアパートの1室（自宅兼事務所）で夜を徹して語り明かす導入部は、まるで青春映画のワンシーンのように鮮烈だ。これらの日々を、若き日の著者は逐一ノートに書きつけていた。渥美を「天才型」の俳優だと評する世の評価に異を唱え、「圧倒的な努力型」と断じる著者の目に、彼は一体どのように映ったのか。決して褒めちぎるわけではなく、むしろ嫌うところは多く、しかし深いところでは愛情が広がっている。

浅草のストリップ劇場の幕間でコントを演じるアクの強い芸人だった渥美。人間嫌いで超秘密主義、それでいて強烈な上昇志向をもつこの男は、難病だった結核を乗り越え、40にしてついに車寅次郎という生涯の当たり役に会おうが……柔な寅さんファンは愕然とするかもしれぬ名著であります。

『おかしな男 渥美清』（小林信彦 著／ちくま文庫）

Contents

発行：
高島屋ファイナンシャル・
パートナーズ株式会社
編集・制作：株式会社エー・ディ・エー
編集長：小林準二
編集：渡辺聖、菅原浩一
アートディレクション・デザイン：飯森耕介
デザイン：濱口明大
編集協力：国府田直子（朝日新聞出版）
吉田葉子、土橋育子
表紙撮影：楠本涼
広告・広告進行：加藤浩、中島ひと美

／特集／

ケラリーノ・サンドロヴィッチ「本好きの本気読み」
Book Lovers

未来へ継ぐ・創る。進化するリノベーション建築
Takashimaya Salon — Features

年に一度開催される心が躍る魅惑の祭典、「アムール・デュ・ショコラ」
Amour de chocolat

自宅で本格的なエンターテインメントを味わう
EDITOR'S CHOICE 1

「平穏を願う心」を染織五芸に込めて
EDITOR'S CHOICE 2

銅版画家 重野克明
Artist Clip

高島屋各店情報
Shop Information

タカシマヤサロンカードガイド
Card Guide
トラベル・ホテル・グルメ・
チケット・サービス

3

4

20

24

26

28

33

36



Takashimaya Salon Magazine for Takashimaya's Special Card Members

February 2021



●掲載商品のお取り扱いには以下の表示でご案内しております。日本橋=日本橋店／新宿=新宿店／玉川=玉川店／立川=立川店／横浜=横浜店／大宮=大宮店／柏=柏店／高崎=高崎店／大阪=大阪店／堺=堺店／泉北=泉北店／京都=京都店／洛西=洛西店／岐阜=岐阜店／岡山=岡山店／名古屋=ジェイアール名古屋タカシマヤ／いよてつ=いよてつ高島屋（松山）／Jリミ子=Jリミ子高島屋／フード新横=タカシマヤフードメゾン新横浜店／フードおおたか=タカシマヤフードメゾンおおたかの森店／フード岡山=タカシマヤフードメゾン岡山店

※価格は消費税を含む総額にて表示しております。※商品のご利用方法により税率が変更となる場合がございます。※掲載商品の価格・内容は2020年12月21日（月）現在のものです。※品数に限りがございますので、売切れの節はご容赦ください。※諸事情により、販売開始が遅れたり、販売を中止する場合もございます。また、お取り寄せとなる商品もございます。あらかじめご了承ください。※価格表示のない小物等はコーディネート用です。

本誌掲載の写真・記事の無断転載および複写を禁じます。

●本誌に掲載している、催し・イベント等が変更・中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
●都合により店舗の営業が中止になる場合がございます。各店の営業状況については各店ホームページをご確認ください。

掲載内容のお問い合わせ 0120-433-328〈通話無料〉承り時間10時～18時

タカシマヤサロン本誌編集内容についてのご意見、ご感想は編集室までお寄せください。※いただいた個人情報は、編集の参考目的以外では使用いたしません。
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-12-10高島屋グループ本社ビル 株式会社エー・ディ・エー タカシマヤサロン編集室